

昔のしきたり守る

珠洲・若山

○：珠洲市若山町の田中家では、四代目当主の団体職員田中茂好さん（六三）が^{かつしほ}袴姿で田の神様をもてなした。

日本宗教民俗学会メンバーが「あえのことの見学と能登の宗教民俗」をテーマとしたフィールドワークのために訪れたほか、若山公

民館の見学会参加者らが神事を興味深そうに見入った。学会の西山郷史委員

（六三）＝同市飯田町＝は「あえのことのもてなし方は家々によって違つが、田中家では昔ながらのしきたりをしっかりと守ってきている」と評する。田中さんは「先代から引き継いだ営みを、これからも絶やすことなく受け継いでいきたい」と話した。（近江士郎）



代々受け継いできたしきたりを守り田の神様をもてなす田中茂好さん＝珠洲市若山町で